



神戸市精神障害者ピアサポーター養成研修 2022

ピアサポーターに関心があり、活動してみたいと思っている方を募集します。

精神科病院等での長期入院や、条件さえ整えば退院できる患者さん等の地域への移行を支援するためのピアサポーターを養成する研修です。希望する方は、出来るだけ、一緒に活動をする事業者 および支援をしている事業者の方と共にお申し込みください。一緒に学び、活動しましょう！！

ピアとは仲間のこと、ピアサポーターとは、精神障害当事者であり、かつ、仲間のすぐそばに居て支援をする人のことです。

ピアサポートの基礎と実践の講座をご用意しています。ピアサポーターの社会的役割や、活動するために必要な心得、身に付けておきたいこと等を具体的に学ぶとともに、実践について知りましょう。

	日程	内容	講師	会場
基礎編	2022年 10月5日(水) 14時～17時	<講義> ○ピアサポートとは何か？ ○ピアサポート実践のために 身に付けておくべきこと <ご案内>神戸市ピアサポーター活用事業について	・森 実恵 氏 ・神戸市精神障害者地域移行 地域定着推進事業受託法人	神戸市立総合福祉センター 4階 第5会議室
実践編	2022年 10月17日(月) 14時～17時	<講義> ピアサポートの実際 ～株式会社 inCにおける地域移行 支援の実践から～ <対談> ○ピアサポート活動について ○専門職とピアサポーターの協働	・田淵 誠 氏 (株式会社 inC) ・赤澤 嘉信 氏 (株式会社 inC) ・KOBE ピアサポーター	神戸市立総合福祉センター 4階 第5会議室

【定員】 30名 【申込締切】 10月3日(月) 【参加費】 無 料

◎ 上記締切日にかかわらず、定員になり次第、受付を終了致します

◎ 講座は2日間両日の受講を基本としております

◎ 開場・受付開始は、13時半

神戸市精神障害者ピアサポーター養成研修2022 参加申込書

●下記の項目にご記入の上、そのままFAXで送信してください

氏 名		ピアサポーターの経験	あ る ・ な い
所 属 名 (ある方は必須)		障がい当事者・支援者 の別	障がい当事者・支援者・ その他()
住 所	〒		
電話番号	TEL	FAX	
万が一参加が難しい日程がございましたら、日付に×印と理由をご記入ください: 10/5(水) 10/17(月) 理由:			

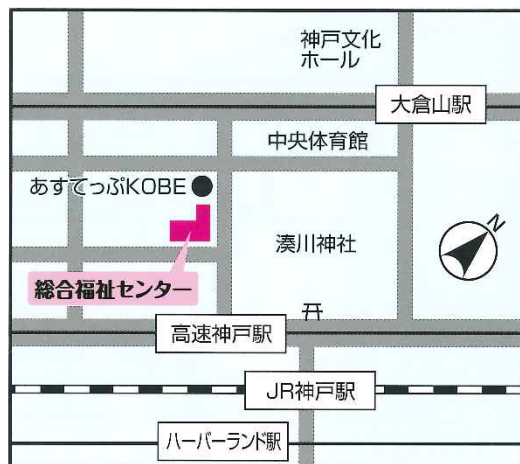
FAX 078-251-0311 中央むつみ会 行

※FAXのご利用以外でのお申し込みの方は、裏面のお問い合わせ先までご連絡をお願いします

※新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行い、留意して研修を実施します



【 会場案内 】



10/5 (水)

神戸市立総合福祉センター 4階 第5会議室

10/17 (月)

神戸市立総合福祉センター 4階 第5会議室

神戸高速「高速神戸」徒歩2分

市営地下鉄「大倉山」徒歩3分

JR「神戸」徒歩10分

【 対象 】 ○ピアサポーターとして活動したい方

※既に神戸市に登録し KOBE ピアサポーターとして活動をしている方以外を優先して受けます。但し、既に登録をしている方で、今後の活動を希望しておられる方にとって、本研修は、研鑽の良い機会となりますので、是非ともお申込みください。

○ピアサポーターと一緒に精神障害者の支援をしたい事業所の方

※ピアサポーターの所属事業所の職員の方が受講され、活動により理解を深めて下さることを推奨しております。是非一緒にお申し込みください

○これから地域移行支援を始めたい、又は、ピアサポーターを応援したい関係機関の方

【 講師紹介 】

森 実恵 氏 (10/5(水) 基礎編 講師)

作家、大阪市職業リハビリテーションセンター講師、障がい者自立生活センター スクラム 相談支援専門員
2006年 リリー賞(精神障害者自立支援活動賞)受賞、2007年 糸賀一雄記念賞受賞 同年、大東市のサーティホールにて谷川俊太郎さんとの対談、2014年3月日本統合失調症学会にて、松本ハウスさんとの対談 読売新聞日曜朝刊の医療&健康コーナーにて「統合失調症とともに」を26回連載、京都新聞にて「統合失調症を生きて」を6回にわたり連載、京都福祉新聞にてエッセーを連載、大石りくエッセー賞佳作、北九州市人権作文佳作など

田淵 誠 氏 (10/17(月) 実践編 講師)

株式会社 inC 代表、相談支援専門員 2006年、財団法人精神障害者社会復帰促進協会入職。退院促進支援事業のコーディネーターとして大阪府域にて事業に関するコーディネートや取りまとめ、精神科病院や地域での研修やイベントの企画運営などに携わる。2012年、NPO 堺市相談支援ネットにて総合相談情報センター、基幹相談支援センターに勤務。堺市における相談支援の体制整備、地域移行支援事業や自立支援協議会、相談支援に携わる。2019年、株式会社 inC を設立。相談支援や自立訓練(生活訓練)事業を開始。加えて、まち to 暮らし Lab. を立ち上げる。社会的入院や社会的ひきこもり状態にある方のサポート、また地域との協働により地域の困りごとを解決し、だれもが暮らしやすいまちづくりを目指す。

赤澤 嘉信 氏 (10/17(月) 実践編 講師)

ピアサポーター、地域移行推進員 入院経験 2 回。退院促進支援事業を利用して退院。その後、退院経験を話すようになる。2009年10月～2012年3月、退院を支援してくれた復帰協(精神障害者社会復帰促進協会)で今度は退院をお手伝いする自立支援員として退院を支援する立場になる。2012年4月～地域移行推進員として地域移行支援に携わる。2011年8月～ピアサポートグループ虹のかけはしとして地域でピアサポート活動を始める。2019年～株式会社 inC に所属し、ピアサポーターとして活動中。

☆研修後の予定・・・KOBEピアサポーターに登録を希望される方に、個別に、面談と活動のご案内を致します。

★お問合わせ先★ 神戸市地域移行・地域定着推進事業 受託法人 特定非営利活動法人中央むつみ会
TEL078-262-7512 ・FAX: 078-251-0311 (担当: 坂井・谷川)